

## 案

平成 28 年 2 月 23 日

松伏町長 會田 重雄 様

松伏町まち・ひと・しごと創生総合戦略審議会  
会 長 小 島 朗

松伏町まち・ひと・しごと創生総合戦略について（答申）

平成 27 年 6 月 18 日付け企第 261 号で諮問された、「松伏町まち・ひと・しごと創生総合戦略」について、人口減少社会に対応し町の創生を図ることができるよう、本町の現状と課題、将来人口推計や町民意識などを踏まえ、当審議会で慎重に審議を重ねてきました。

その結果、当審議会は、今回提出された「松伏町まち・ひと・しごと創生総合戦略」及び今年度に先行実施した事業の指標と効果について、その内容を妥当なもの認め、ここに答申いたします。

なお、総合戦略の推進にあたっては、実施する施策の効果を検証し、必要に応じて見直しを図るといったプロセスを基本として、下記事項に十分留意し努めるよう要望します。

## 記

- 1 「交流人口を増やす魅力づくりと町民満足度の向上」を今後 5 か年の基本理念として、各施策の推進に努めること。
- 2 基本理念に基づき、総合戦略に掲げた基本目標である、
  - ・「魅力ある働く場を確保する」
  - ・「新たにひとを呼び込む魅力を発信する」
  - ・「自然環境の良さを活かして、子育てや暮らしの環境を向上させる」
  - ・「町民ニーズに合った、生活利便性が向上するまちをつくる」の推進に努めること。
- 3 新市街地整備プロジェクト及びまつぶし北部活性化プロジェクトを、土地利用構想に関する重点施策として位置づけ推進すること。
- 4 事業の計画及び実施にあたっては、健全な行財政運営を維持しつつ、より効果的で実効性のある取り組み内容となるよう、町内外の関係各機関や町民など多様な主体と連携し、協働関係の構築に努めること。